

大人のための知的好奇心マガジン

2012
JANUARY

アクト・フォー

45

ACT4

神戸の街、すべてはこのきらめく海から始まった。

きらめく海の、
神戸

K O B E , C I T Y O N A G L I T T E R I N G S E A

A Merry Christmas to you all

2011年のクリスマスに寄せて

世界で愛される酒造り

瀬祭のふるさとを訪ねて



神戸生まれ、神戸育ちの総支配人
榎山和司氏。

「神戸は日本で一番早く外国の文化を取り入れて国際交流の拠点として発展してきました。ヨーロッパのホテルの快適さに日本のおもてなし文化を融合したホテルにしたいですね、このホテルが神戸の活性化の一端を担っていくという使命感を感じています。」ホテルまで送ってくれた小誌のメンバーと久しぶりに会ったらしく親しげに言葉を交わっていた総支配人、このホテルが神戸の町に溶け込んでいるという感じだった。

- 1 各部屋にあるジャグジー、気分は最高だ
- 2 夜のラ・スイート神戸
- 3 鉄板焼「心」
- 4 五国の恵み、神戸のおいしい食材での鉄板焼き、おすすめです



に降りて行く。カップルや女性だけのグループ、母娘、家族連れとお客様の層が幅広い。

そういえば、ラ・スイート神戸[®]では充実したスパが評判になっていて女性向きに、「ここらと身体をデトックスする旅」として低カロリーの食事からスパがついた二泊三日のプログラムが用意されている。時間に余裕があったら私もぜひ受けたいと思える素敵なプログラムだ。また神戸という土地柄を活かした食事も人気のひとつになっている。兵庫県は太平洋と日本海に面した大きな県で、播磨、但馬、丹波、摂津、淡路という五国と呼ばれる地方が集まってできた県、それぞれの山、海の幸が豊富なところだ。牛肉、魚介類などが集まっている。個人的には同ホテルの鉄板焼「心」のアワビや神戸ビーフのステーキなどちょっと他では味わえないおいしさなの



開業から3年、すっかり神戸の町に溶け込んで ホテル ラ・スイート神戸 ハーバーランド

70室ある全室スイート仕様の各部屋から神戸港が一望できる“ラ・スイート神戸”がオープンして丸3年を迎えた。

久しぶりに同ホテルを訪ね、すぐに「落ち着いたなあ」と感じた。夜遅くのチェックインだったけれど、コンシェルジュの対応もスタッフの笑顔も自然だ。このホテルがこの地に馴染んできたのではないかとこの地が居心地の良さにつながっていった。案内された部屋にはホテルオリジナルのアロマオイルがディフューザーにセットされる。広さも十分だ。それにすこく静かだ。翌日をさましてカーテンを開けると眩しいくらいの朝だった。そう、このホテルの朝はものすごく明るいことを思い出した。それはまるで神戸の朝の光を一身に浴びているようなのだ。明るい光が降り注ぐダイニング



「ル・クール神戸」の朝ごはん。

でぜひお薦めしたい。メインダイニングのル・クール神戸は朝ごはんしか知らないのでもまた次回を楽しみにしたい。ル・クール神戸の朝ごはんも素敵でドレスシングがおいしかったと告げるとチェックアウトの時にレシビをくれたのにびっくり。おかげさまでしようが入りと少しクリーミーな二種類のドレスシング、思いのほか簡単でおいしく、すっかり我が家の定番の仲間入りをしました。

神戸は魅力いっぱいなのだからゆっくりホテルで時間を過ごすのはむしろ楽しいかもしれない、でも「ラ・スイート神戸」に泊まるならできるだけホテルでの時間をとってほしい。夕暮れ時のテラスでアペリティフもおしゃれだし、料理は充実。そして朝日を浴びてのスパなんか最高、だと思ふ。

ホテル ラ・スイート神戸
ハーバーランド
HOTEL La Suite KOBE
Harborland

神戸市中央区波止場町7-2
TEL: 078-371-1111
FAX: 078-371-1110
www.l-s.jp